様式第８号

病院、診療所又は助産所の開設許可事項変更許可申請書

（Ａ４判）

年　　月　　日

（あて先）秋 田 県 知 事

開設者　住　所

氏　名

法人であるときは、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名

病院（診療所、助産所）開設許可事項の変更許可について（申請）

病院（診療所、助産所）開設許可事項の変更について許可を受けたいので、医療法第７条第２項の規定により、次のとおり申請します。

１　名称及び所在地

２　変更しようとする事項

（１）変更事項

（２）現　　状

（３）変 更 後

３　変更しようとする理由

備考

１　敷地の面積、建物の構造概要及び各病室の病床数の変更については、その状況を明らかにした縮尺２００分の１以上の平面図（新旧対象図面）を添付すること。

２　療養病床に係る変更については、その内容を明らかにした書類を添付すること。

建　物　構　造　概　要

（１）構造概要

部　門　別	延　床　面　積 （変更前）	延　床　面　積 （変更後）
管　理　部　門	㎡	㎡
診　療　部　門	㎡	㎡
病　棟　部　門	㎡	㎡
サービス部門	㎡	㎡
その他の部門	㎡	㎡
計	㎡	㎡

（２）病室病床数

病床種別	病　室　病　床　数 （変更前）	病　室　病　床　数 （変更後）
精　神　病　床	室　　床	室　　床
感染症病床	室　　床	室　　床
結　核　病　床	室　　床	室　　床
療　養　病　床	室　　床	室　　床
一　般　病　床	室　　床	室　　床
計	室　　床	室　　床

構　造　設　備　の　概　要

（１）診察室及び処置室　　変更（有・無）

診療科名	建物（棟）名	診察室床面積	処置室床面積	備　　考
		㎡	㎡	

（注）１．診察室と処置室を兼用する場合は、処置室面積を（　　）書きすること。
２．同一診察室を２以上の診療科で併用するときは、診療科名欄に横に併記すること。
３．同一診療科で２以上の診察室を有する場合は、各室ごとに記入すること。

（２）手術室　　変更（有・無）

区　　分	床面積	手術台数	床	壁	天　井	防爆設備
○○手術室 ○○準備室	㎡					有・無

手術室関連の その他の設備	手洗設備	照明設備	材料室（庫）	器具消毒設備
	有・無	有・無	有・無	有・無

（注）材料室を中央化している場合は、その中央材料室の施設・設備により記入してよい。

（３）臨床検査施設　　変更（有・無）

室　　名	床面積	設　備　の　概　要
○○検査室	㎡	

（注）１．設備の概要には、検査機器、採光・換気設備等概要を記入すること。
２．病理細菌検査室は、他の換気設備と分離しているかどうかを記入すること。
３．ＭＲＩ室、超音波検査室、心電図検査室等の臨床検査室はこの欄に整理すること。

（４）診療用放射線装置及び診療室　　変更（有・無）

装　置	固定携帯の別	用　途	型　式	定格出力	設置場所	備　考

診療室	室　　名	面　積	室内の構造概要	備　考
		㎡		

（注）１．診療用高エネルギー放射線発生装置、診療用放射線照射装置、診療用放射線照射器具、放射性同位元素装備診療機器及び診療用放射性同位元素に関する施設についても、この欄に整理すること。
２．「エックス線装置等の届出様式別紙」のうち該当するものを、別紙（　　）として添付すること。
３．エックス線診療室については、遮蔽計算書を添付すること。

（５）調剤所　　変更（有・無）

室　　名	床面積	採光・換気の方法	冷暗所	備付天秤	その他の設備概要	備　考
	㎡			感量10mg　　台 感量500mg　　台		

（注）その他の設備概要には、調剤機器等の概要を記入すること。

（６）消毒施設（被服、寝具、器具等）　　変更（有・無）

室　　名	床面積	設　備　概　要	消　毒　方　法
	㎡		

（注）１．消毒施設には、中央材料室も含めること。
　　２．設備概要には、消毒設備等の概要を記入すること。

（７）給食施設　　変更（有・無）

調　　理　　室		食器消毒設備	設 備 概 要	備　　考
床面積	床構造			
㎡		有・無		

（注）１．設備概要には、調理機器等の概要を記入すること。
　　２．調理業務又は洗浄業務を委託する場合には、備考欄にその旨記入すること。

（８）洗濯施設　　変更（有・無）

室　　名	床面積	設　備　概　要	備　　考
	㎡		

（注）１．設備概要には、洗濯機器等の概要を記入すること。
　　２．洗濯業務を委託する場合には、備考欄にその旨を記入すること。

（９）分娩室及び新生児の入浴施設　　変更（有・無）

区　　分	床 面 積	設　備　概　要	備　　考
分　　娩　　室	㎡	分娩台　　台	
新生児入浴施設	㎡	槽	
新　生　児　室	㎡	床	

（10）便所　　変更（有・無）

設置個所数	処　　理　　方　　法

（注）処理方法は、水洗又はその他の別を記入すること。

（11）歯科技工室　　変更（有・無）

床　面　積	防　塵　設　備	そ　の　他　の　設　備
㎡		

（注）１．防塵設備には、ダストコレクター、フード等の防塵設備の概要を記入すること。
　　２．その他の設備には、研磨器等の設備の概要を記入すること。

（12）患者の使用する廊下、階段　　変更（有・無）

ア．廊下

片廊下	cm
中廊下	cm

（注）病院内の患者の使用する廊下のうちで、最も幅の狭い所の距離を記入すること。片廊下とは、片側だけに居室のある廊下を、中廊下とは、両側に居室のある廊下をいう。

イ．階段

区　分	階段の数	階段の幅	けあげの高さ	踏み面の奥行	踊り場の奥行	防火戸	てすり
直　通	本	cm	cm	cm	cm	有・無	有・無
避　難							
その他							

（注）１．病院内の患者の使用する階段のうちで、幅、踏み面の奥行、踊り場の奥行については最も狭いものを、けあげの高さについては最も高いものを記入すること。
２．直通階段と避難階段を兼用する場合は、その旨を備考欄を設けて記入すること。

（13）病室　　変更（有・無）

病棟名	病室名	病床種別	病床数	床面積	１床当たり床面積	採光面積	直接外気開放面積	天井高	備　考
				㎡	㎡	㎡	㎡	m	

（14）療養病床に係る施設　　変更（有・無）

施　設　名		床　面　積	主要構造	設　備　概　要
機能訓練室		㎡		（主な機械器具）
食　　堂		㎡		―
浴　　室		㎡		（浴槽の概要）
談話室	専用	有・無	床 面 積	
			主要構造	
	共用	有・無		と共用

（15）その他の施設　　変更（有・無）

室　　名	設　備　概　要	備　　考

（注）（１）～（14）に該当しない診療の用に供する施設又は患者の利用する施設について記入すること。

例～リハビリテーション関係室、血液透析室、独立の患者待合室、談話室、浴室等

（16）防火施設　　変更（有・無）

防火施設の種類	対　象　範　囲	個　数	備　　考
			主要構造設備の配置図は別紙（　　）のとおり。

（注）１．消防法施行令第７条に掲げる消火設備、警報設備及び避難設備の概要を記入すること。

２．主要な防火設備の配置を記した図面を添付すること。

（17）医療用ガス設備　　変更（有・無）

ガスの種類	使　用　場　所	安　全　対　策	備　　考
			医療用ガスの供給経路図は別紙（　　）のとおり。

（注）１．安全対策には、ソフト面でなく、配管を色別にしている等ハード面の対策を記入すること。また、安全対策には、ガスの取り違えだけでなく、減圧対策等も含む。

２．マニュフォールド室から使用箇所までの供給経路を記した図面を添付すること。